

◇公的資金補償金免除繰上償還に係る健全化計画等の執行状況について

金利5%以上の政府系資金の地方債について、繰上償還を実施しています。なお、その資金については、民間資金より調達しており、金利差による借換影響額（支払利子総額の減少）が発生しています。平成22年3月まで実施した内容は次のとおりです。

計画額56億2,900万円に対し、56億1,093万円の繰上償還を実施

見込額 9億7,500万円に対し、13億1,556万円の借換影響額が発生

また、計画承認のために掲げた行政改革推進効果については、2. 繰上償還（借換）に伴う行政改革推進効果実績のとおりであります。

職員数については、計画どおり、或いは計画以上に削減が進んでいます。水道については、改善額総額で計画を下回っておりますが、今後の事業運営の中で、計画期間全体の計画額に達成するよう、行政改革の推進をしていきます。

1. 繰上償還（借換）実績

年度	月		普通会計	農業集落排水	下水道	水道	計	
H19	3月	繰上償還総額	5,161万円	383万円	6億7,869万円	5億7,566万円	13億 979万円	
		内訳						
		借換債発行額	3,310万円	380万円	6億7,810万円	5億7,440万円	12億8,940万円	
		繰上償還額	1,851万円	3万円	59万円	126万円	2,039万円	
		借換影響額(利子差額)	▲461万円	▲143万円	▲1億2,700万円	▲1億 152万円	▲2億3,456万円	
H20	9月	繰上償還総額	7,886万円	2,359万円	3億2,374万円	2億3,550万円	6億6,169万円	
		内訳						
		借換債発行額	6,980万円	2,340万円	3億2,320万円	2億3,530万円	6億5,170万円	
			繰上償還額	906万円	19万円	54万円	20万円	999万円
			借換影響額(利子差額)	▲562万円	▲631万円	▲7,192万円	▲6,690万円	▲1億5,075万円
	3月	繰上償還総額	5億4,354万円	1,152万円	5億2,471万円	8億 458万円	18億8,435万円	
内訳								
借換債発行額		5億3,230万円	1,150万円	5億2,440万円	8億 400万円	18億7,220万円		
		繰上償還額	1,124万円	2万円	31万円	69万円	1,215万円	
		借換影響額(利子差額)	▲1億1,318万円	▲448万円	▲1億8,302万円	▲2億2,315万円	▲5億2,383万円	
H21	3月	繰上償還総額	4億2,735万円	2,958万円	8億9,248万円	4億 569万円	17億5,510万円	
		内訳						
		借換債発行額	3億8,380万円	2,950万円	8億9,200万円	4億 500万円	17億1,030万円	
		繰上償還額	4,355万円	8万円	48万円	69万円	4,480万円	
		借換影響額(利子差額)	▲6,774万円	▲990万円	▲2億3,470万円	▲9,408万円	▲4億 642万円	
実績合計		繰上償還総額	11億 136万円	6,852万円	24億1,962万円	20億2,143万円	56億1,093万円	
		内訳						
		借換債発行額	10億1,900万円	6,820万円	24億1,770万円	20億1,870万円	55億2,360万円	
		繰上償還額	8,236万円	32万円	192万円	273万円	8,733万円	
		借換影響額(利子差額)	▲1億9,115万円	▲2,212万円	▲6億1,664万円	▲4億8,565万円	▲13億1,556万円	
計画値 及び 進捗率等		繰上償還額総額	11億2,600万円	6,800万円	24億1,200万円	20億2,300万円	56億2,900万円	
		進捗率	97.8%	100.8%	100.3%	99.9%	99.7%	
		借換影響額(利子差額)	▲1億4,400万円	▲1,700万円	▲4億8,600万円	▲3億2,800万円	▲9億7,500万円	
		達成率	132.7%	130.1%	126.9%	148.1%	134.9%	

※ 借換影響額(利子差額)は、単年度の差額ではなく、支払利子総額の差額を計算しております。

※ 計画値の繰上償還額総額は、百万円単位となっているため、端数処理により進捗率が100%とならない場合があります。

※ 平成19年度公営企業金融公庫分の繰上償還において、対象範囲の見直しを実施された為、実績値が計画値を上回っています。（一般会計・農集集落排水特別事業・下水道事業特別会計）

※ 平成21年度旧簡易生命保険資金分の繰上償還において、償還額の調整が実施された為、実績値が計画値を下回っています。（一般会計）

2. 繰上償還（借換）に伴う行政改革推進効果実績

(単位：人、百万円)

	H19		H20		H21		H22		H23		計画合計		達成率 (%)			
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績				
普通会計	職員数	749	749	734	728	718	703	690	675	666	648					
	増減数	▲ 16	▲ 16	▲ 15	▲ 21	▲ 16	▲ 25	▲ 28	▲ 28	▲ 24	▲ 27	▲ 99	▲ 117	118.2		
	実質公債費比率(%)	15.4	12.6	15.2	12.0	15.4	11.3	15.7	10.6	15.8	10.5					
	地方債現在高	26,710	26,602	27,324	27,037	26,763	27,429	26,126	28,655	25,533	29,097					
	改善額	人件費(退職手当除く)	6,019	5,977	5,862	5,745	5,735	5,357	5,606	5,234	5,373	4,974				
		改善額(累計)	335	377	492	609	619	997	748	1,120	981	1,380	3,175	4,483	141.2	
		物件費改善額累計	4	5	4	5	14	5	14	6	14	6	50	27	54.0	
《改善額の計》		339	382	496	614	633	1,002	762	1,126	995	1,386	3,225	4,510	139.8		
農業集落排水	職員数	2	2	2	1	2	1	2	1	2	1					
	増減数	▲ 1	▲ 1	0	▲ 1	0	0	0	0	0	0	▲ 1	▲ 2	200.0		
	水洗化率(%)	76.3	75.8	77.1	78.7	77.9	79.2	78.8	79.3	79.6	80.5					
	使用料単価(円/㎡)	113.0	117.3	122.0	115.6	127.3	134.8	129.1	136.2	127.4	107.3					
	汚水処理原価(円/㎡)	532.2	355.0	540.6	325.4	535.3	317.1	526.8	358.7	509.8	287.0					
	企業債現在高	1,396	1,396	1,324	1,323	1,247	1,246	1,177	1,175	1,110	1,112					
	改善額	収入	有収水量の増加分	0.8	▲ 0.4	1.3	2.3	1.8	2.1	2.3	0.4	2.8	5.3	9.0	9.7	107.8
			使用料	1.8	2.9	4.4	2.6	6.0	8.2	6.6	8.2	6.1	0.2	24.9	22.1	88.8
			収納率の向上分	0.1	▲ 0.2	0.2	▲ 0.3	0.3	0.2	0.4	0.2	0.5	0.4	1.5	0.3	20.0
		支出	職員給与費の適正化	▲ 3.0	▲ 3.0	▲ 3.0	5.0	▲ 3.0	4.0	▲ 3.0	4.0	▲ 3.0	4.0	▲ 15.0	14.0	193.3
			維持管理費の適正化			1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	1.2	1.5	1.7	6.2	6.1	98.4
《改善額の計》	▲ 0.3	▲ 0.7	4.5	11.2	6.7	16.1	7.8	14.0	7.9	11.6	26.6	52.2	196.2			
下水道	職員数	18	18	18	14	18	14	18	14	18	14					
	増減数	▲ 5	▲ 5	0	▲ 4	0	0	0	0	0	0	▲ 5	▲ 9	180.0		
	水洗化率(%)	77.6	78.6	78.5	79.3	79.4	79.7	80.0	80.0	80.4	80.5					
	使用料単価(円/㎡)	153.4	152.6	157.3	154.4	160.9	156.6	160.9	157.3	160.5	156.5					
	汚水処理原価(円/㎡)	375.0	348.3	359.7	325.5	349.4	325.8	330.3	309.6	324.7	314.8					
	企業債現在高	9,546	9,510	9,271	9,165	9,174	8,945	9,156	8,855	9,168	8,671					
	改善額	収入	有収水量の増加分	3.7	1.6	3.6	▲ 6.4	6.3	▲ 6.3	10.2	▲ 7.9	14.1	▲ 25.5	37.9	▲ 44.5	▲ 117.4
			使用料	33.7	31.7	42.8	35.0	51.6	40.1	52.1	41.5	51.7	37.7	231.9	186.0	80.2
			収納率の向上分	0.4	1.2	0.7	3.8	1.1	9.1	1.5	11.3	1.5	13.1	5.2	38.5	740.4
		支出	職員給与費の適正化	13.0	14.0	21.0	59.0	26.0	61.0	25.0	58.0	24.0	65.0	109.0	257.0	235.8
			維持管理費の適正化	14.5	14.5	14.5	14.5	14.5	14.5	14.0	5.0	14.0	5.0	71.5	53.5	74.8
《改善額の計》	65.3	63.0	82.6	105.9	99.5	118.4	102.8	107.9	105.3	95.3	455.5	490.5	107.7			
水道	職員数	45	41(43.7)	42	41	42	38	42	36	42	37					
	増減数	0.5	▲ 0.8	▲ 3	▲ 2.7	0	▲ 3	0	▲ 2	0	1	▲ 2.5	▲ 7.5	300.0		
	供給単価(円/㎡)	235.2	236.2	236.7	236.4	236.6	235.7	236.7	235.8	236.7	230.7					
	給水原価(円/㎡)	297.8	288.7	278.8	277.9	275.9	267.5	276.6	251.1	273.6	261.1					
	企業債現在高	9,957	9,850	9,829	9,470	10,663	9,088	11,472	8,628	12,261	9,057					
	改善額	収入	料金適正化													
			未収金徴収対策	23	12	42	25	57	37	69	43	79	56	270	173	64.1
支出		人件費(退職除く)改善額累計	▲ 4	1	20	22	20	46	20	61	20	54	76	184	242.1	
		維持管理費等(動力・薬品)		▲ 8	1	▲ 6	2	6	4	▲ 13	6	▲ 23	13	▲ 44	▲ 338.5	
《改善額の計》	19	5	63	40	79	64	93	96	105	87	359	313	87.2			